山梨産科婦人科学会雑誌論文投稿規定

1．投稿資格

原則として本会会員に限る。ただし編集委員会で承認されたものは受け付ける。

2．投稿の内容

原著論文、症例報告、総説などとする。これらは未発表のものに限り、既に他誌に発表されたものは受け付けない。

3．論文の作成

① 記述の順序

表題、所属、著者名、本文、文献、図、表とする。

② 本文

原著論文の場合、概要、緒言、対象／材料および方法、結果（成績）、考察の順に記載すること。臨床（症例）報告の場合、概要、緒言、症例、考察の順に記載すること。

概要は600字以内とする。概要の下に５つ以内のKey wordsを付記する。

なお、表記については以下のとおり記載する。

ヶ月	→	か月	次に	→	つぎに	事	→	こと
dl、ml	→	dL、mL	続いて	→	つづいて	従って	→	したがって
膣	→	腟	然し	→	しかし	及び	→	および
嚢	→	囊	有り	→	あり	至る	→	いたる
頚	→	頸	無し	→	なし	最も	→	もっとも
一例	→	１例	全て	→	すべて			
特に	→	とくに	極めて	→	きわめて	その他、産婦人科の用語は、		
又	→	また	稀	→	まれ	「用語集」に準拠すること。		
更に	→	さらに	来した	→	きたした	固有名詞は原語表記とする。		

③ 文献

本文の引用した箇所の右肩に[1, 3, 6~9]のように番号を付する。本文に続いて一括して掲げ、引用した順に記載する。著者が３名以上の場合は最初の３名のみを記載し、そのほかは、他あるいはet al.と略す。雑誌名は、医学中央雑誌、Pub Medの略記に従う。

雑誌の場合

著者名：題名．雑誌名 巻（号）：開始頁-終了頁, 発行西暦．の順に記す。

◇記載例◇

1）笠井剛、藤江道子、エンフマダバサンブー、他：当科における 1 day old ICSI の検討．日受精着床会誌 22(1)：1158-1162, 2005.

2）Hirata S, Hoshi K, Shoda T, et al.：Spermatozoon and mitochondrial DNA. Reprod Med Biol 1(2)：41-47, 2002.

Presented by Medical*Online

書籍の場合

著者名（分担執筆の場合は分担執筆者）:分担項目名．編者名、書名 開始頁-終了頁、出版社、発行地、発行西暦．の順に記す。

◇記載例◇

1）平田修司、正田朋子、星和彦：精子の構造とエネルギー源．塩田邦郎、松林秀彦 編、妊娠の生物学 pp.229-251、南山堂、東京、2001.

④ 図、表

本文中には貼り付けないで、1枚ずつ別紙に貼り付ける。図として取り扱うのは、写真、挿図、グラフなどで、図1、図2、などと記す。表は、表1などと記し、タイトルを付けること。

4．原稿はマイクロソフトのワードを用いて作成し、原稿とともに電子ファイルを提出する。

5．論文の採否は査読者の意見を参考にして編集委員会にて決定される。採用した原稿および電子ファイルは返却しない。

6．校正は初校のみとし、著者が行う。校正時の再加筆・修正は認めない。

7．別刷の実費は著者負担とする。

8．投稿原稿は、オリジナル原稿1部および所属・氏名を除いた査読用コピー2部を下記の原稿送付先に送付する。

原稿送付先：

〒409-3898　山梨県中央市下河東1110
山梨大学医学部産婦人科学教室内
山梨産科婦人科学会
山梨産科婦人科学会雑誌編集委員会事務局

9．投稿規定の改変は、適宜、編集委員会によって行う。

10．掲載された論文の著作権は本学会に帰属する。

（平成22年4月17日 制定）

Presented by Medical*Online